

生活支援コーディネーターだより



発行：編集 普代村社会福祉協議会

生活支援コーディネーター

令和3年3月 No.7 発行

今年度は新型コロナウイルス感染症予防にて、社会情勢を把握しつつの活動となりましたが、目標としていた10地区の戸別訪問を行うことができました。毎回突然の訪問にも関わらず、やさしく対応してくださりありがとうございました。

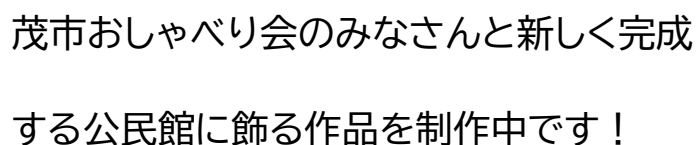
住民の皆さんの課題として多く聞かれたことは「移動手段」に関することでした。バス停までが遠く利用できない。バスの待ち時間が長い（本数を増やしてほしい）。運転免許自主返納後の移動をどうしたら良いかなど聞かれています。その他、「買い物」では普代橋の工事に伴い、村営バスの運行ルートが変更になり思うように買い物ができなくなった方や乗り合わせ等で買い物に行ける支援があれば良いとの声も、また食料品の購入でも人頼みをしなければならないが、衣類購入までは人頼みはできない。衣類を購入したい時もあるとの声も聞かれています。次いで、草取り・草刈り、雪かき、ごみ出しなどの課題が聞かれました。

⇒ では住民の皆さんから聞かれた課題を 普代村ではどのように取り組んでいくべきか??

誰もが住み慣れた地域で安全に安心して生活するためには、近隣との関わりや地域の支え合い活動が大切となってきます。そこで来年度は地域の支え合い活動について、カードゲームを活用した周知活動を行っていく予定です。ぜひ来てほしいという地区はご連絡下さい。また個人の方でも大歓迎です。😊🌸😊🌸😊🌸😊🌸😊🌸😊



😊 地域の支え上手さん・支えられ上手さんは誰でしょう?? 😊



みんなが、利用しやすい公民館になりますね

[illegible]